



きりんぐみ

『勤労感謝の日』ってなんだ？

R2/11/20（金）
こども園さかえ
文責 高橋留美

きりん組では、毎年一番入学者が多い栄小学校と、避難訓練などでお世話になっている五所川原工業高校に勤労感謝訪問に出かけています。今年度はコロナ禍のために五工さんには行けませんが、栄小は感染症対策をしながらではありますが受け入れてもらえることになりました。日頃の感謝の気持ちを伝える行事です。感謝状とプレゼントを作って持って行きます。でもきっと子ども達は思うはず。『勤労感謝の日』って何だ？

◆勤労感謝の準備をするにあたって・・・



子どもにとっては難しい『勤労感謝』というフレーズ。どのように理解してもらおうか、と考え、まずはこんな絵本を読みました。『おしごとおしごと なににする？』年長クラスの子達が町を散歩しながらいろいろなお仕事を発見していくお話です。これを読んだ後にきりん組にも聞いてみました。「大きくなったらどんなお仕事してみたい？」すると、看護師さん、大工さん、パン屋さん、アイドルなどなど、いろいろなお仕事を夢んでいた子ども達です。「お家の人もお仕事してるよね」と話しを振ってみるとお家の人のお仕事を知っている子は大きな声でこんなお仕事をしているよ、と教えてくれていました。いろいろなお仕事があることに気付いた子ども達。「お仕事って何でするんだろう？」と聞いてみました。ちょっと難しそうだったので、「例えば、病院でお仕事してる人って何のためにお仕事してると思う？」すると、「ケガとか病気とか治してあげる」と答えが返ってきました。「そうだね。じゃあ、絵本でも出てきたけど、大工さんは？」「お家作ってあげる」「そうだね。あれ？なんかどれも、誰かのために何かしてあげてるかんじしない？」「するー！」お仕事って誰かのためにしてあげていることなんだね。という話しをしながら、「じゃあ、みんなが4月から行く小学校の先生のお仕事ってなんだろう？」「子ども達に勉強を教えてあげる！」そこで、11月23日は『勤労感謝の日』って言って、お仕事を頑張ってくれている人達にいつもお仕事頑張ってくれてありがとう、って伝える日なんだよ、ということ伝え、小学校に訪問してその気持ちを伝えることを知らせていきました。

◆もちろんみんなが大好きなこの方にも感謝を伝えました♪



「えんちょうせんせい、コロナなのに、えんそくにつれていってくれてありがとうございました！だいすき！」園長先生に何を伝えたい？と聞いてみたところ、この答えが返ってきました。

確かに！きりん組だけ特別に遠足に連れて行ってもらいましたもんね♪

「3月に卒園しちゃうと思うと、寂しいっ！園長先生も大好き！」と言って喜んでくれていました(*^_^*)

そして今日は栄小学校に勤労感謝訪問に行ってきました。感謝状の内容はみんなで話し合って「子ども達のためにお仕事を頑張ってください。4月からよろしくお願ひします。」となりました。感謝状をあげる人は校長先生です。この内容を話し合った時にこんなことを言っていた子がいました。「校長先生のお仕事って何してるのかな？」じゃあ、聞いてみよう！ということで今日はそんな質問もしてきました！

◆栄小学校へ

到着すると、教頭先生が出迎えてくれました。手指消毒を済ませると一年生の教室方面の学校案内をしてくれました。「挨拶上手だね～」「並ぶのが上手だね～」といっぱい褒めてくれるので、子ども達はうれしくてたまりません。さらに行儀良く廊下の右側を歩いて移動できました☺



なんと、職員室に入らせてもうことができました！授業中なので残っている先生達は少なかったです。元気にご挨拶できました！



校長室から校長先生が登場です！



コロナ禍なので、子ども同士の交流はできませんが、特別に、と一年生の授業風景を教室の外から見せてくれました。みんな背中がピン！と伸びて静かに座っています。さすが一年生です。来年はこの子達がここに座っているんだろうな～

その後は、感謝状やフシゼントを渡しながら、みんなで感謝の気持ちと、4月からよろしくお願ひします。という気持ちを伝えました。さて、あの質問もしてみました。「校長先生のお仕事は何をしているんですか？」その答えは…。「困っている人がいないか見えています。子ども達でも、先生でも困っている人がいたら相談に乗ったり手助けしています。」と、園児にも分かるように教えてくれました。他にも「学校ではどんな勉強するのですか」「うちのお姉ちゃんはちゃんと勉強してますか？」と質問している子もいました。どれも丁寧に答えてくれました♪最後は記念撮影。帰る時には、「4月に皆さんが入学してくるのをとても楽しみにしています。」と見送ってくれました。



11月に入り、就学時検診が各校行われ、それぞれ小学校に出かけた子ども達。一気に一年生が近づきました。卒園まであと4ヶ月。ここまで立派に成長を遂げている年長だからこそ、このちょっと難しい行事の意味を考えて向き合うことができたと思います。誰かのために働いている大切な人に、感謝の気持ちを伝える…。貴重な経験になったのではと思います。